

給与支払報告書（総括表）の記載例

- 同封の総括表に印字されている名称・所在地に変更等がある場合は、朱書きで訂正してください。
(訂正印は不要です。)
- 独自の総括表等を使用して提出する場合は、同封の総括表に印字されている指定番号を記載してください。
- 同封の「特別徴収 仕切紙」裏面の記載要領も御確認ください。

※今回の提出は、令和8年度「⑧」です。

8 給与支払報告書（総括表）		種別 (特・普)	指定番号 1 1234567
島田市長 あて 令和8年 1月 20日提出			
給与の支払期間	令和7年 1月分から 12月分まで		
2 毎支払者の人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	個人番号は右詰で記載してください。	
フリガナ	シマダ カブシキガイシャ		
給与支払者の氏名又は名称	3 島田 株式会社	事業種目	製造
所得税の源泉徴収をしている事業所又は事業の名称	同上		
フリガナ	シズオカケンシマダシチュウオウチョウ 〒 427-0042	受給人員	4 20 人
同上の所在地	静岡県島田市中央町5-1		
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	島田 一郎		所務署名 島田 税務署
連絡者の氏名 所属課、係名 及び電話番号	6 経理 課 給与 係 島田 花子 (電話 0547-12-3456)	給与の支払方法 及びその期日	月給 毎月20日
関与税理士等の氏名及び電話番号	7 納入書の送付	要 不要	

個人別明細書1枚に総括表を添えて提出してください。

提出期限：令和8年2月2日

令和8年度 納入期限・対象者・提出先等について

日ごろは、島田市の税務行政に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、令和7年中に給与（給料・賃金・賞与等。専従者給与を含みます。）の支払いをした事業者は、以下のとおり納入期限・対象者・提出先等についてお知らせします。

納入期限・対象者・提出先等について

○納入期限は、令和8年2月2日（月）です。

*書面による提出の場合は、令和8年1月20日（火）までの提出に御協力をお願いします。

○対象者は、令和7年中に給与等を支払った全ての給与受給者です。

*職種（正規・非正規・アルバイト等）や支払金額の大小、年末調整の済・未済、確定申告をする・しないに関わらず、全ての給与受給者について提出してください。

*中途退職した受給者で、支払金額が30万円以下の方につきましても、提出の義務はありませんが、公正・適正な課税のため、提出に御協力をお願いします。

○提出先は、令和8年1月1日現在（中途退職者は退職時）の住所地の市区町村です。

*島田市に住所のある給与受給者がいない場合は、島田市への提出は不要です。

提出方法・提出書類等について

提出書類	提出方法	eLTAX	光ディスク等	書面
①給与支払報告書（総括表）	○	○（書面）	○	○
②特別徴収 仕切紙	—	—	—	○
③普通徴収 仕切紙	—	—	—	○
④給与支払報告書（個人別明細書）	○	○	○	○

○令和6年に税務署へ提出すべき「給与所得の源泉徴収票」が100枚以上であった場合、電子（eLTAX・光ディスク等）による提出が義務付けられています。

*義務付けられていない場合につきましても、事務処理の効率化・情報機密性向上のため、電子による提出に御協力をお願いします。

○書面により提出する場合は、同封の「普通徴収 仕切紙」裏面に記載のとおりに仕分けて提出してください。

*各種様式が必要な場合は、島田市ホームページからダウンロードするか、最寄りの市区町村へ御請求ください。

注意事項等について

○市民税・県民税は特別徴収が原則です。

*普通徴収にできるのは、同封の「普通徴収 仕切紙」に記載の切替理由に該当する方のみです。

○個人番号（マイナンバー）・法人番号を記載してください。

*支払者・受給者・扶養親族等の個人番号・法人番号は、正確に記載してください。

○退職等の異動があった場合は「給与所得者異動届出書」を提出してください

*特別徴収対象者として提出した後に退職・転勤等の異動があった場合は、「給与支払報告に係る給与所得者異動届出書」を令和8年4月6日（月）までに提出してください。

※本紙・同封書類には、特に御留意いただきたい点に絞って記載しています。

その他の詳細・注意事項等につきましては、島田市ホームページを御覧ください。

島田市 納入期限・対象者・提出先等について



給与支払報告書（個人別明細書）の記載例

※今回の提出は、令和8年度「⑧」です。

8 給与支払 3 4 5 6 5 4 （市区町村提出用）	被										被種別	被整理番号		被	
	※区分 支 払 住 所 を受ける者 島田市中央町1-2										(受給者番号)	0123			
											(個人番号)	1234 5678 9012			
											(役職名)				
											(フリガナ)	シマダ タロウ			
											氏名	島田 太郎			
	種別			支払金額			給与所得控除後の金額 (課税控除後)			所得控除の額の合計額			源泉徴収税額		
	給与・賞与			内 9,000,000 円			7,000,000 円			3,496,846 円			158,100 円		
	(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)						16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数	
	有	從有	老人		特定	老人	その他	老人	特親	入		内	入		入
					1	1	1	1	1			1			
特定親族特別控除の額		社会保険料等の金額		生命保険料の控除額			地震保険料の控除額			住宅借入金等特別控除					
510,000 円		909,846 円		112,500 円			44,500 円			118,200 円					
(摘要) (退) 島田一郎 一般 S31.3.4 島田市中央町1-2 合計所得480,000円															
生命保険料の金額の内訳		新生保険料の金額	内 100,000 円	日生保険料の金額	内 20,000 円	介護医療保険料の金額	内 30,000 円	新規人年金保険料の金額	内 80,000 円	既個人年金保険料の金額	内 90,000 円				
住宅借入金等特別控除適用数		2	居住開始年月日(1回目)	年 26 月 12 日 1	住宅借入金等特別控除区分(1回目)	認(特)	住宅借入金等年末残高(1回目)				11,000,000 円				
住宅借入金等特別控除可能額		円	居住開始年月日(2回目)	年 4 月 10 日 31	住宅借入金等特別控除区分(2回目)	住	住宅借入金等年末残高(2回目)				1,180,000 円				
(扶養対象配偶者)		シマダ ハナコ 区分			配偶者の合計所得	内 900,000 円	国民年金保険料等の金額	内 176,460 円	日長期損害保険料の金額	内 19,000 円					
氏名		島田 花子				基礎控除の額	内 580,000 円	所得金額調整控除額	内 50,000 円						
個人番号		2345 6789 0123													
1 氏名		シマダ ハルコ 区分 30			16歳未満の扶養親族	内 1	シマダ ナツオ 区分								
2 氏名		島田 春子				内 1	島田 夏男 区分								
個人番号		3456 7890 1234				内 2	4567 8901 2345								
3 氏名		シマダ ヨシコ 区分				内 3	島田 秋男 区分								
個人番号		8765 4321 0987			内 4	5678 9012 3456									
4 氏名		シマダ アキオ 区分 02			内 4	島田 栄子 区分									
個人番号		5678 9012 3456			内 4	5678 9012 3456									
5 氏名					内 4	島田 太郎 区分									
個人番号					内 4	5678 9012 3456									
未成年者		外國人	死亡灾害者	乙欄	本人が障害者 特別	寡婦	ひとり親	勤労学生	7	中途就・退職	8	受給者生年月日			
支払者		支払人番号又は登録番号		1 2345 6789 0123						元号 年月日					
		住所(居所)又は所在地		島田市中央町5-1											
		氏名又は名称		島田 株式会社 (電話) 0547-12-3456											

(摘要)に前職分の加算額、支払者等を記入してください。

個人番号（マイナンバー）・法人番号の記載について

受給者、受給者の配偶者・扶養親族、支払者の氏名又は名称を記載する各欄について、個人番号又は法人番号を記載してください。

- 1** 「住所」欄には、令和8年1月1日（中途退職者は、退職時）現在の住所を記載してください。
※誤りが多いため、必ず受給者への確認をお願いします。
- 2** 「氏名」欄には、必ずフリガナを記載し、通称等ではなく住民票上の氏名を記載してください。
- 3** 専従者給与の場合は、「種別」欄に「専従者給与」又は「専給」と記載してください。
- 4** 控除対象配偶者・扶養親族に関する欄には、扶養親族等の人数等・氏名・フリガナ・個人番号を記載してください。また、控除対象配偶者については、配偶者（特別）控除の額・配偶者の合計所得金額も記載してください。
「区分」欄については、扶養親族等が非居住者（国外居住者）である場合、もしくは特定親族特別控除の適用を受ける場合に記載します。『給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引』を参照し、該当する記号を記載して下さい。また、「非居住者である親族の数」欄または、「特親」欄に人数を記載してください。
扶養親族等が非居住者の場合、年末調整の際は、必ず送金書類等を確認してください。
- 5** 社会保険料・生命保険料・地震保険料等の各控除額とその内訳を記載してください。
「住宅借入金等特別控除区分」欄については、「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」に表示されている区分を確認し、記載してください。
- 6** 「摘要」欄には、次の事項を記載してください。
 - ア 同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）を有する方で、その同一生計配偶者が障害者、（同居）特別障害者に該当する場合は、「同一生計配偶者の氏名（同配）」と記載してください。
 - イ 所得金額調整控除の適用がある場合で、要件に該当する扶養親族の氏名が**4**に記載されないときは、「扶養親族の氏名（調整）」と記載してください。
 - ウ 前職分の給与等を含む場合は、前職分の支払者の所在地・氏名又は名称、退職日、給与等の金額、源泉徴収税額、社会保険料の金額を記載してください。
 - エ 租税条約の適用を受ける場合は、該当条項を記載するとともに、租税条約に関する届出書の写しを3月16日までに提出してください。
 - オ 普通徴収とする場合は、該当する切替理由の略号（普A～普F）を記載してください。
- 7** 退職（予定）の場合は、「中途就・退職」欄の「退職」欄に○を記載し、退職（予定）日を記載してください。
- 8** 「受給者生年月日」欄には、受給者の生年月日を必ず記載してください。

※令和7年度税制改正、その他詳細・注意事項については国税庁ホームページを御覧ください。



○給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引



○令和7年度税制改正について